



新レーベル“円谷恐竜三部作”発動！！ 2013年6月21日より発売開始！

「恐竜大戦争アイゼンボーグ」「恐竜戦隊コセイドン」初DVD化！

2013年4月に創立50周年を迎える株式会社 円谷プロダクションは、「ウルトラQ」「ウルトラマン」「ウルトラセブン」等に代表される“ウルトラマンシリーズ”以外にも、特撮を効果的に駆使したドラマや、人間ドラマの数々を送り出しています。

そのなかより、1970年代後半に巻き起こった“恐竜ブーム”を背景に、新企画として放った“恐竜シリーズ”と言われる三部作、『恐竜探険隊ボーンフリー』（1976年10月-1977年3月 NET〔現：テレビ朝日〕系列放送）『恐竜大戦争アイゼンボーグ』（1977年10月-1978年6月 東京12チャンネル〔現：テレビ東京〕系列放送）『恐竜戦隊コセイドン』（1978年7月-1979年6月 東京12チャンネル〔現：テレビ東京〕系列放送）を、“円谷恐竜三部作”としてDVDリリースいたします。『恐竜大戦争アイゼンボーグ』『恐竜戦隊コセイドン』は初のDVDパッケージ化となります。



「恐竜大戦争アイゼンボーグ」



「恐竜戦隊コセイドン」



「恐竜探険隊ボーンフリー」

★DVDリリース第1弾「恐竜大戦争アイゼンボーグ」

円谷プロの新機軸の“恐竜シリーズ”第2弾として企画された『恐竜大戦争アイゼンボーグ』は、ドラマパートはアニメーションで描かれ、特撮パートは実写にて撮影されるという「立体アニメ」という手法を採用、独特な世界観で構築された作品。前シリーズ作『恐竜探険隊ボーンフリー』では恐竜の保護がテーマとして描かれていたが、本作では恐竜が人間を襲うという設定に変更されているところが特徴で、物語は主人公・立花善と立花愛の兄妹愛等を軸にシリアスな展開で始まり、中盤以降は巨大ヒーローのアイゼンボーグの登場、敵が恐竜軍団から恐竜を改造した怪獣軍団へと変遷、物語により娯楽的な厚みが加わっている。一方、コミカルな側面の話も加わり、硬軟織り交ぜた作品として完成度の高いシリーズとなっている。

■■■■「円谷恐竜三部作」商品概要 ■■■■

■「恐竜大戦争アイゼンボーグ」2013年6月21日 DVDリリース開始(全8巻)

Vol.1・2: 6月21日(金)発売

Vol.3・4: 7月12日(金)発売

Vol.5・6: 8月9日(金)発売

Vol.7・8: 9月13日(金)発売

価格:各巻3,990円(税込)

COLOR/本編125分(予定)/片面2層/1.ドルビーデジタル モノラル/4:3

■「恐竜戦隊コセイドン」2013年10月11日 DVDリリース開始(全10巻)

Vol.1・2: 10月11日(金)発売

Vol.3・4: 11月8日(金)発売

Vol.5・6: 12月6日(金)発売

Vol.7・8: 2014年1月10日(金)発売 Vol.9・10: 2014年2月14日(金)発売

■恐竜探険隊ボーンフリー 2014年3月 DVDリリース開始予定(全5巻)

Vol.1・2: 2014年3月発売予定

Vol.3・4・5: 2014年4月発売予定

★特典:ブックレット(予定)

発売元:円谷プロダクション/販売元:東映・東映ビデオ

リリース掲載商品に関するお問い合わせ

株式会社円谷プロダクションWebお問い合わせ:<http://www.tsuburaya-prod.co.jp/contact-us/>

恐竜大戦争

アイゼンボーグ

2013年6月21日(金)より
DVDリリース開始!

<作品概要>

地球内部には空洞があり、そこには恐竜達が棲んでいた。しかも高等知能を持ち、身体も巨大化していた。そしてその中のティラノザウルス“帝王ウルル”率いる「恐竜軍団」が人類を滅ぼし地上を征服すべく侵攻を始めた。対恐竜プロジェクト「D 戦隊」のリーダー格の立花善と立花愛兄妹は過去の事故でサイボーグ手術を受けていた。ピンチが迫った時に善と愛は腕をクロス＝アイゼンクロスさせることにより、アイゼンボーグマンに変身する。と同時に2人が乗る対恐竜戦闘車両「アイゼン1号」も変形し、翼のローリングカッターやアイゼンクロスカッター等の強力な攻撃力を持った「アイゼンボーグ号」になり、恐竜軍団の攻撃を駆逐、地球の平和を守るために戦う――。

【放映期間】1977年10月～1978年6月 東京12チャンネル(現:テレビ東京)系 全39話

<キャスト>

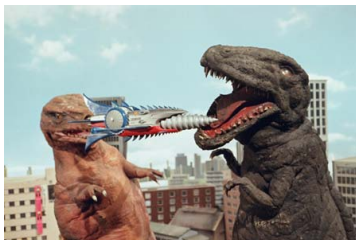
立花善／上 恭ノ介、立花愛／麻上洋子、黒沢一平／兼本新吾 神原五郎・恐竜帝王ウルル／滝口順平
鳥居博士／水鳥鉄夫、恐竜魔王ゴッテス／菅見純、魔女ゾビーナ／高橋和枝 ほか

<スタッフ>

脚本:阿部桂一、山浦弘靖、高際和雄、田口成光、平山公夫、若槻文三、堤 未知男、平野靖司
監督:大塚莞爾、満田かずほ(※)、大木淳、東條昭平、深沢清澄、中島俊彦
(※)正しくは禾(のぎへん)に「斉」と書いて「禾斉」(かずほ)

<収録話> ※各巻5話収録、Vol8のみ4話収録

- | | |
|------------------------|-----------------------|
| 第1話「恐竜現わる! D 戦隊発進せよ!」 | 第21話「激突! 恐竜魔王対アイゼンボー」 |
| 第2話「危機一髪! 愛と善」 | 第22話「怪奇! 呪いの怪獣人形」 |
| 第3話「恐竜軍団! 恐怖のねずみ作戦!」 | 第23話「マグマ地獄からの脱出!!」 |
| 第4話「必殺! アイゼンクロスカッター!!」 | 第24話「見た! 忍者恐竜の陰謀」 |
| 第5話「危うし! 愛と善 放射能を消せ!」 | 第25話「鳥居博士を救え! 天狗岩の決戦」 |
| 第6話「謎の美少女 嵐を呼ぶ笛!」 | 第26話「恐竜調教師! 魔女ゾビーナ」 |
| 第7話「三大怪獣出現! 男が命をかける時」 | 第27話「飛べ涙の白球! 襲われた甲子園」 |
| 第8話「恐怖の洗脳人間第一号!!」 | 第28話「雪原に黒い影? 北極点の闘い」 |
| 第9話「謎の恐竜変死体!」 | 第29話「輝け! 恐竜親子星」 |
| 第10話「決死の少女救出作戦!」 | 第30話「怪獣番号三三が9 ヨタドン」 |
| 第11話「恐竜の墓に涙の十字架を!」 | 第31話「出現! もう一人のアイゼンボー」 |
| 第12話「生か! 死か! 激流に賭ける命」 | 第32話「アイゼンボーが死んだ!?!」 |
| 第13話「SOS! D 戦隊基地を守れ!」 | 第33話「恐怖の機械螢軍団」 |
| 第14話「逆襲! 怒りに燃えたD 戦隊」 | 第34話「交信不能! 電磁波台風の襲来」 |
| 第15話「燃える友情 進め! 闘牛大作戦」 | 第35話「特訓! 魔球怪獣への挑戦」 |
| 第16話「恋人よ アイゼン号に花を飾れ!」 | 第36話「大迫力! 謎の超能力怪獣」 |
| 第17話「恐怖! アイゼン号が溶ける!」 | 第37話「特撮映画 戦え! D 戦隊」 |
| 第18話「空港大ピンチ! 吹雪をそめる鮮血」 | 第38話「怪獣軍団最後の大進撃!」 |
| 第19話「恐竜魔王の怒り! 死ぬな愛」 | 第39話「さよならアイゼンボーグ」 |
| 第20話「かがやけ一番星! アイゼンボー」 | |



リリース掲載商品に関するお問い合わせ

株式会社円谷プロダクションWebお問い合わせ: <http://www.tsuburaya-prod.co.jp/contact-us/>